ストック効果② 配送体制の見直しによる生産性の向上

- ・集荷拠点の見直しにより、中津市(大分県)の農水産物等の集荷可能時間が大幅に増加。
- ・中津市の養殖牡蠣「ひがた美人」の関東への出荷量が約4割増加。

■ 運送事業者の配送体制見直し事例 【開通前】 出発期限 翌日 着 集荷期限13:00 中津市の荷物は、 「大分集荷拠点」に集約後、 関東・関西方面へ運送 中津市 大分 関東 集荷拠点 関西 【開诵後】 出発期限 翌日 着 18:00 集荷期限20:00 翌日便の集荷可能時間 東九州道の開通による 時間增加! 取扱量増加を見越し、 中津市 北九州 関東 東九州道 集配 集荷拠点を「大分拠点」から 集荷拠点 関西 「北九州拠点」へ変更 生鮮品の取扱量が増加、生産性向上 集荷拠点大分から北九州へ 関東・関西 【運送事業者の声】 方面へ 東九州道整備に伴う企業進出により、取扱貨物量が増えることを見越し、



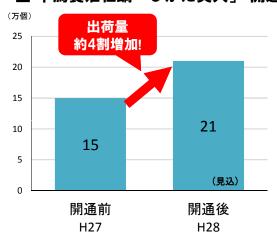
集荷拠点の見直しを実施しました。

その結果、関東方面翌日便の集荷期限が7時間増え、生鮮品の取扱量 が増加しています。

> 開涌前運送ルート 開通後運送ルート



■ 干潟養殖牡蠣「ひがた美人」 開通前後の出荷量



出典:大分県漁業協同組合 中津支店へのヒアリング

【大分県漁業協同組合 中津支店の声】

平成26年から国内初となる干潟養殖牡蠣「ひがた美人」の販売を開 始しました。

集荷時間が拡大し、関東方面の昼からの電話注文でも翌日着が可能 となり、非常に助かっています。

今後も、ニーズが多い関東方面への出荷を戦略的に行っていきたい。



